



令和4年4月度の活動



4月10日(日)森林ウォーキング
 ツムギコース⑧～③300mオオタ
 コース③～⑤700mメジロコース⑤
 ～②700mオオタカコース②～③
 700m約2.5km程歩きました。
 途中、フジヅルにぶらさがって、楽
 しむ元気のいい子がいました。
 また、コースには、かわいいミツバ
 ツチクグリ・タチツボスミレが数多く
 見られました。
 昼食後、タケノコとりを親子で楽しん
 だようです。
 活動後、今日のふり返りを行ない、
 1人一人に感想を発表して貰いまし
 た。皆さん良い思い出になったよう
 でした。



スミレの仲間は「距」という器官を
 持っています。
 距: 花卉の後ろ側へまた萼(がく)の
 外側へ突き出た部分のこと。
 中に蜜を溜め虫を呼ぶ働きをする。

ミツバツチグリ (三葉土栗)

タチツボスミレ (立坪堇)

仙郷の森周辺で見られる植物



コアジサイ(花期6～7月)

名前のようにアジサイの仲間、木も花も小型です。葉は薄くて先がとがり、ふちにすどいギザギザがあります。枝先にうす紫色の小花がたくさん集まって咲き、きれいなので目立ちます。ルーペで見ると、その美しさに、きっとびっくりします。



クロモジ(花期4月)

小さい木なので材木にはなりません、よい香りがするのでつま楊枝などに使われます。楊枝はほかの木で作られたものでもクロモジという人がいて、楊枝の代名詞ともなっています。和菓子などに使われる高級な楊枝は、今でもこの木から作られます。

☺☺《親子体験学習》☺☺

- ◇日時 令和4年5月29日(日) 9:30~15:00頃
 - ◇集合場所・時間 森林ウォーキングコース⑧ 9:15(受付開始)
 - ◇活動場所 仙郷の森 多目的広場
 - ◇対象者 親子体験学習参加者・一般
 - ◇活動内容 陸山葵林床整備・輪切りクラフト・森の音楽会
 - ◇服装 長ズボン長袖シャツ・運動靴
 - ◇費用 300円(材料代・保険代)
 - ◇持物 弁当・飲料水・帽子・手袋・タオル・筆記具・マスク
- ※参加者の方は5/23までに連絡をお願いします。
(090-2689-6913(須藤))

☺☺昆虫・野鳥が集まる「仙郷の森づくり」参加者募集☺☺

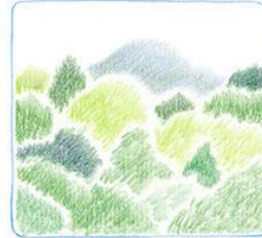
- 日時 毎週木曜日●活動時間 10:00~14:00
 - 集合場所:仙郷の森(多目的広場)●対 象:森づくりをやってみたい方
 - 活動場所 仙郷の森(多目的広場)●活動内容 雑木・竹伐採片付け等・落葉広葉樹植樹
 - 参加費 無料●服 装 作業できる服装 ※道具はお貸しします。
 - 持 物 弁当・手袋・帽子・飲料水・弁当・マスク
- ※参加してみたい方で、木曜日以外に参加希望の方は須藤まで連絡をお願いします。090-2689-6913
※活動場所が分かりにくいので、参加者に後日、連絡します。

豊かな森は、自然からの、かけがえのない恵みです。

人工林・天然林って何

日本の森林には、大きく分けて天然林と人工林があります。
天然林とは、人の手があまり入らずに、自然にできた森林のことで、いろいろな種類の木が生えています。そして長い年月の間、木の種類がだんだん変わっていきます。
最初は日当たりのよいところを好む陽樹が森をつくりまします。
マツ、コナラなどです。しかし、陽樹が大きくなると、日があたらなくなるため、陽樹は育ちにくくなります。
すると、暗い森の中でも育つことのできる陰樹が生えてくるようになります。あたたかい地方では、クスノキ、カシノキ、ブナ、シイなど、寒い地方では、ブナ、ヒバ、エゾマツなどの森へと変わります。
ブナは、あたたかい地方でも寒い地方でも育ちまします。
人工林とは、人間が苗木を植えて、育てた森林のことです。
同じ種類の木だけが植えられていることが多いです。日本ではおもにスギ、ヒノキ、カラマツなどの針葉樹の森で、日本の森林の40%をしめまします。人工林は、下草をかったり木をきったりして、人が育てる必要があります。
人工林はまっすぐの木を育てるため、間をつめて植えているので、生長に合わせて適度に木をきっていかないと、光が入らず、森全体の木の育ちが悪くなってまします。根がしっかりとらなないと太くてたくましい木にはならず、ひよろひよろした木では木材としての価値(かち)が低くなります。
天然林は、自然が森の管理をましますが、人工林は、人間が管理しなければならぬのです。
日本では戦後、木材の多くを輸入にたよってきたため、荒れたまま放っておかれた人工林が多くなっています。
わたしたちは、人工林の手入れをし、どんどん木を使い、新しい木を植えていかねばならぬまします。

天然林



人工林



「野鳥・昆虫が寄ってくる森づくり」をNPO法人里山会公文名ファイブが仙郷の森で行なっています。是非、遊びに来てみて下さい。



地球は、人間だけが住むだけの場所ではない、動植物と一緒に暮らす場所です。